

# 最近の感染状況等について

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】括弧内は前日比

※令和3年4月13日24時時点

		陽性者数	入院治療等を要する者		退院又は療養解除となった者の数	死亡者数	確認中※4)
				うち重症者			
	9,981,849 (+65,278)	509,627 (+3,444)※2	30,920 (+1,035)	608 (+12) ※6	468,621 (+2,225)	9,466 (+44)	1,028 (+67)
	613,321 (+1,087)※7	2,527 (+12)	153	0	2,371 (+12)	3	0
チャーター便 帰国事例	829	15	0	0	15	0	0
	10,595,999 (+66,365)	512,169 (+3,456)※2	31,073 (+1,035)	608 (+12) ※6	471,007 (+2,237)	9,469 (+44)	1,028 (+67)

- ※1 チャーター便を除く国内事例については、令和2年 8月 8日 公表分から（退院者及び死亡者については令和2年 4月 2日 公表分から）、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 新規陽性者数は、各自治体がプレスリリースしている個別の事例数（再陽性例を含む）を積み上げて算出したものであり、前日の総数からの増減とは異なる場合がある。
- ※3 一部自治体については件数を計上しているため、実際の人数より過大となっている。件数ベースでウェブ掲載している自治体については、前日比の算出にあたって件数ベースの差分としている。前日の検査実施人数が確認できない場合については最終公表時点の数値との差分を計上している。
- ※4 PCR検査陽性者数から入院治療等を要する者の数、退院又は療養解除となった者の数、死亡者の数を減じて厚生労働省において算出したもの。なお、療養解除後に再入院した者を陽性者数として改めて計上していない県があるため、合計は一致しない。
- ※5 国内事例には、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていない。
- ※6
- ※7

【上陸前事例】括弧内は前日比

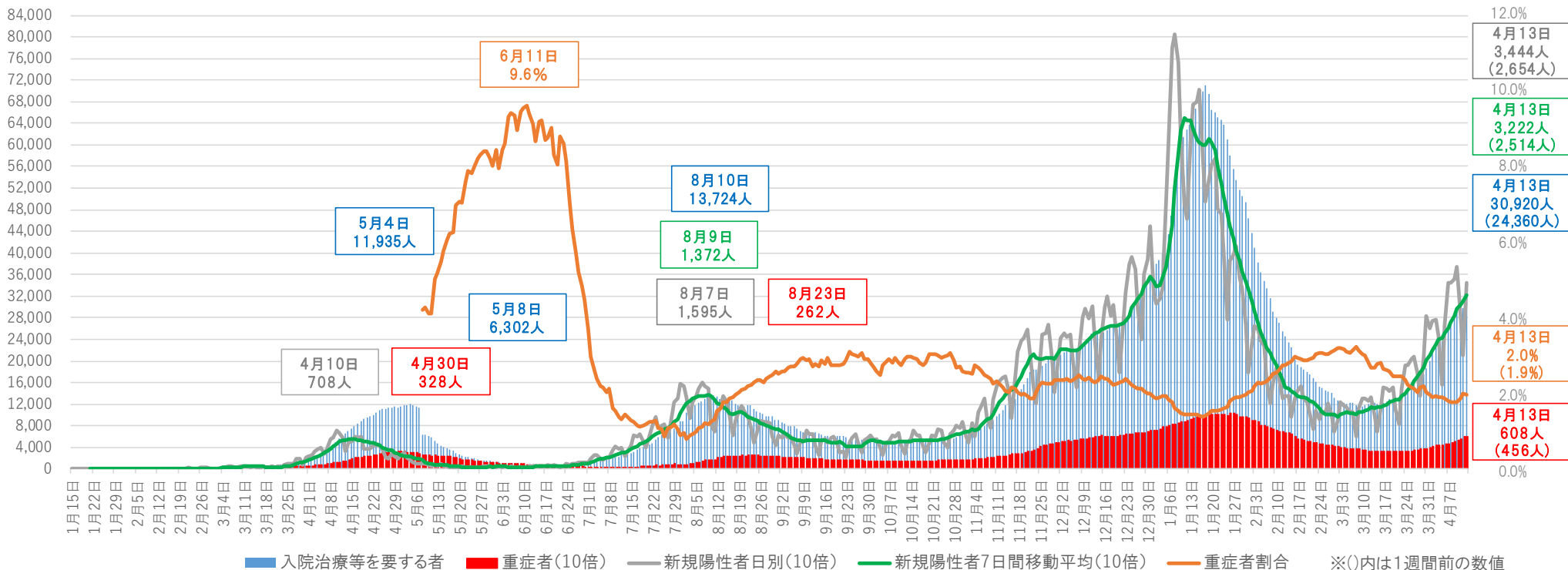
	※【 PC検査陽性者 】は無症状病原体保有者数		人工呼吸器又は集中治療室	死亡者
(水際対策で確認)	712 <sub>※</sub> 【33】	659 <sub>※</sub> 3	0 <sub>※</sub> 6	13 <sub>※</sub> 5

- ※1 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人
- ※2 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。
- ※3 退院等している者659名のうち有症状364名、無症状295名。チャーター便で帰国した者を除く。
- ※4 37名が重症から軽～中等症へ改善（うち37名は退院）
- ※5 この他にチャーター便で帰国後、令和2年3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。
- ※6 新型コロナウイルス関連疾患が軽快後、他疾患により重症の者が1名いる。

# 入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者数等の推移

入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者（人）

重症者割合（％）



※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイト公表している数等を積み上げたものに変更した。

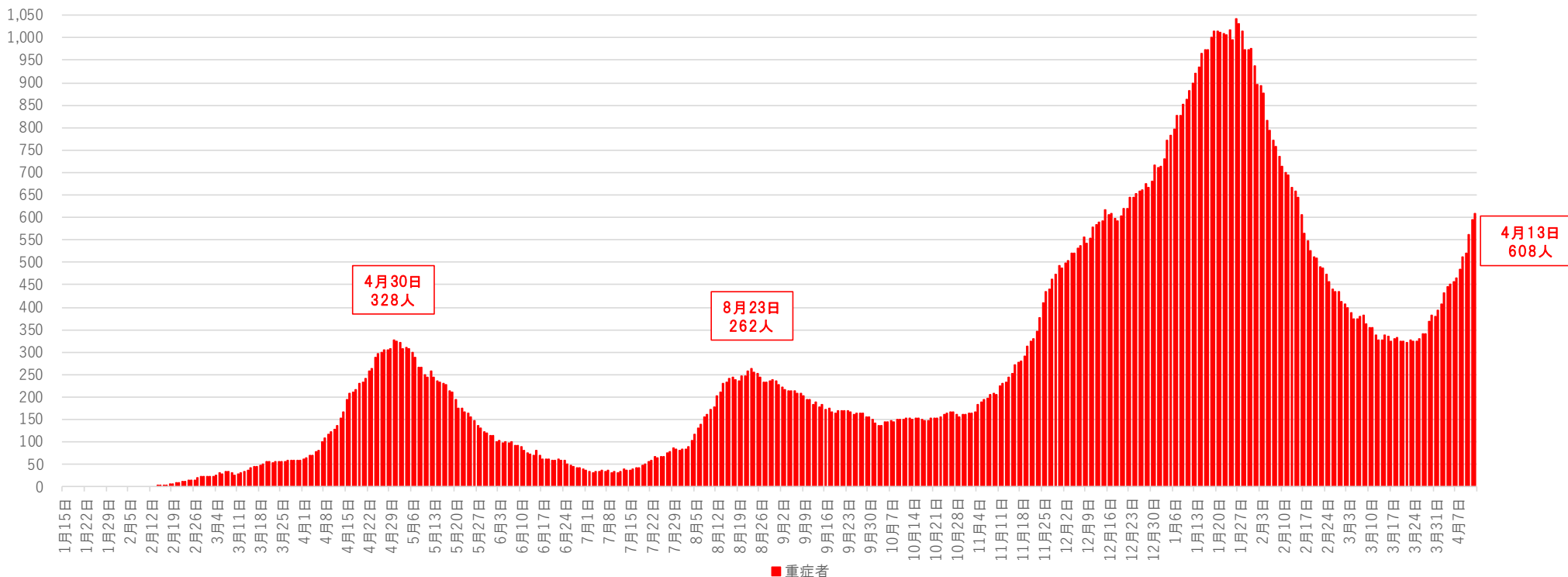
※2 重症者割合は、集計方法を変更した令和2年5月8日から算出している。重症者割合は「入院治療等を要する者」に占める重症者の割合。

※3 入院治療等を要する者・重症者と新規陽性者は表示上のスケールが異なるので（新規陽性者及び重症者数は10倍に拡大して表示）、比較の場合には留意が必要。

※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者は含まれていない。

# 重症者の推移

重症者（人）

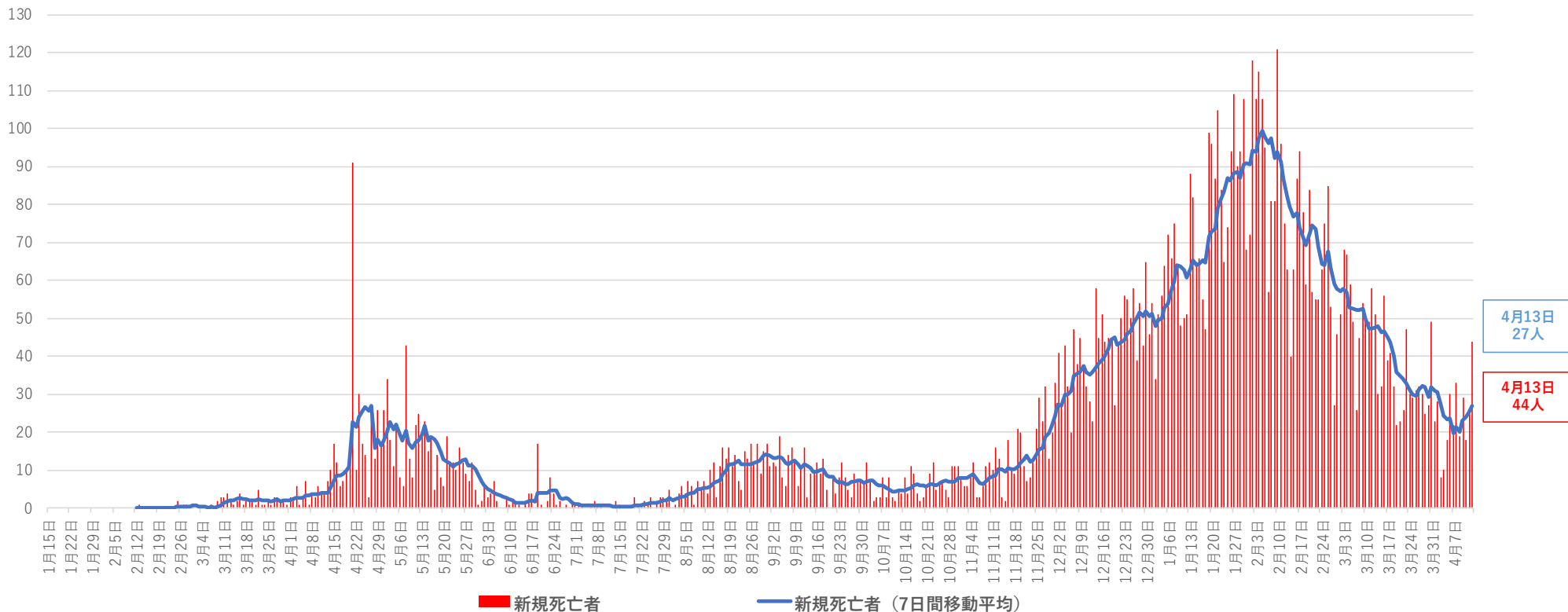


※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者は含まれていない。

# 新規死亡者の推移

新規死亡者（人）



4月13日  
27人

4月13日  
44人

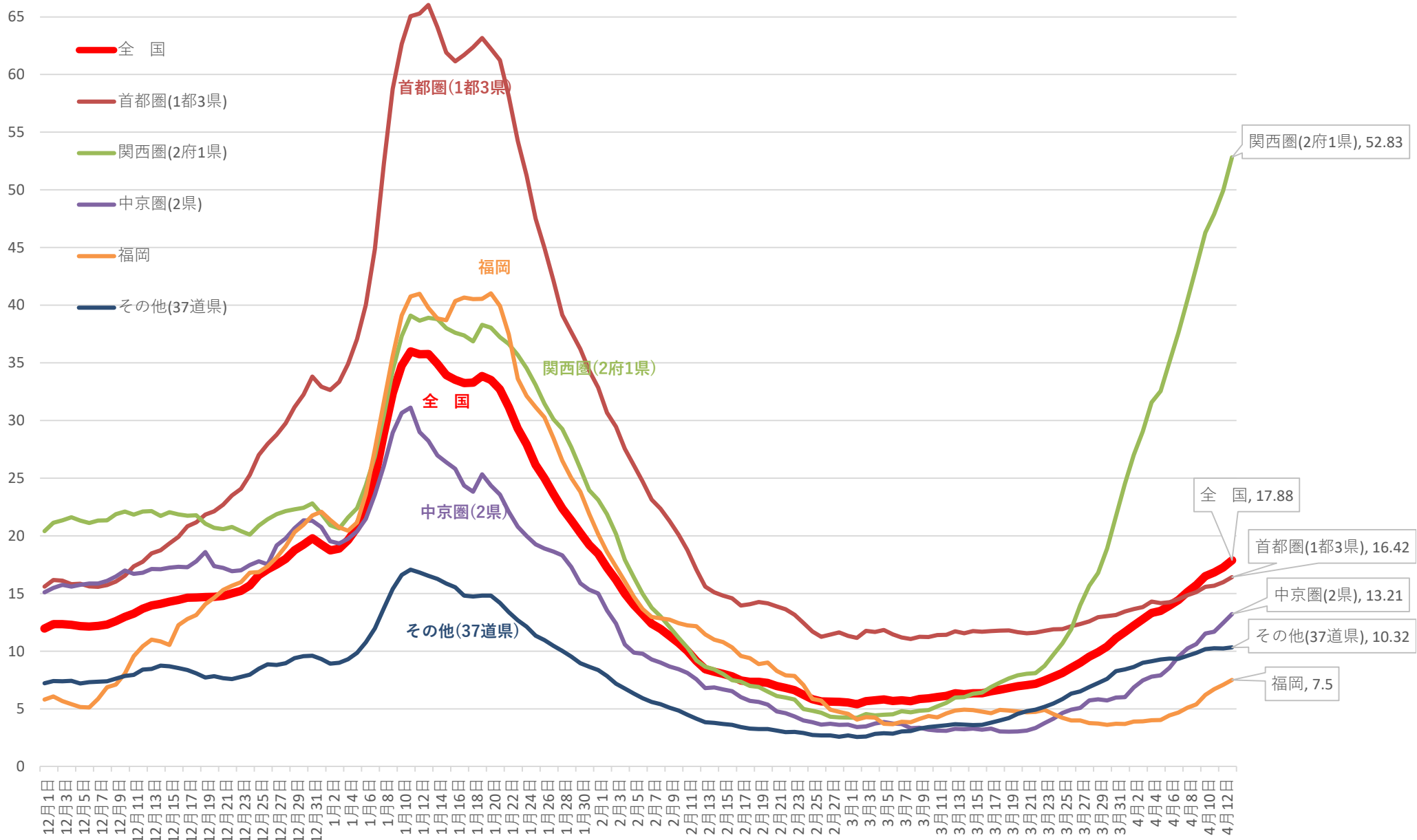
※ チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイト公表している数等を積み上げたものに変更した。





# 新規感染者数（1週間移動合計）の推移〔圏域ごと〕（対人口10万人） 2020/12/1～2021/4/13

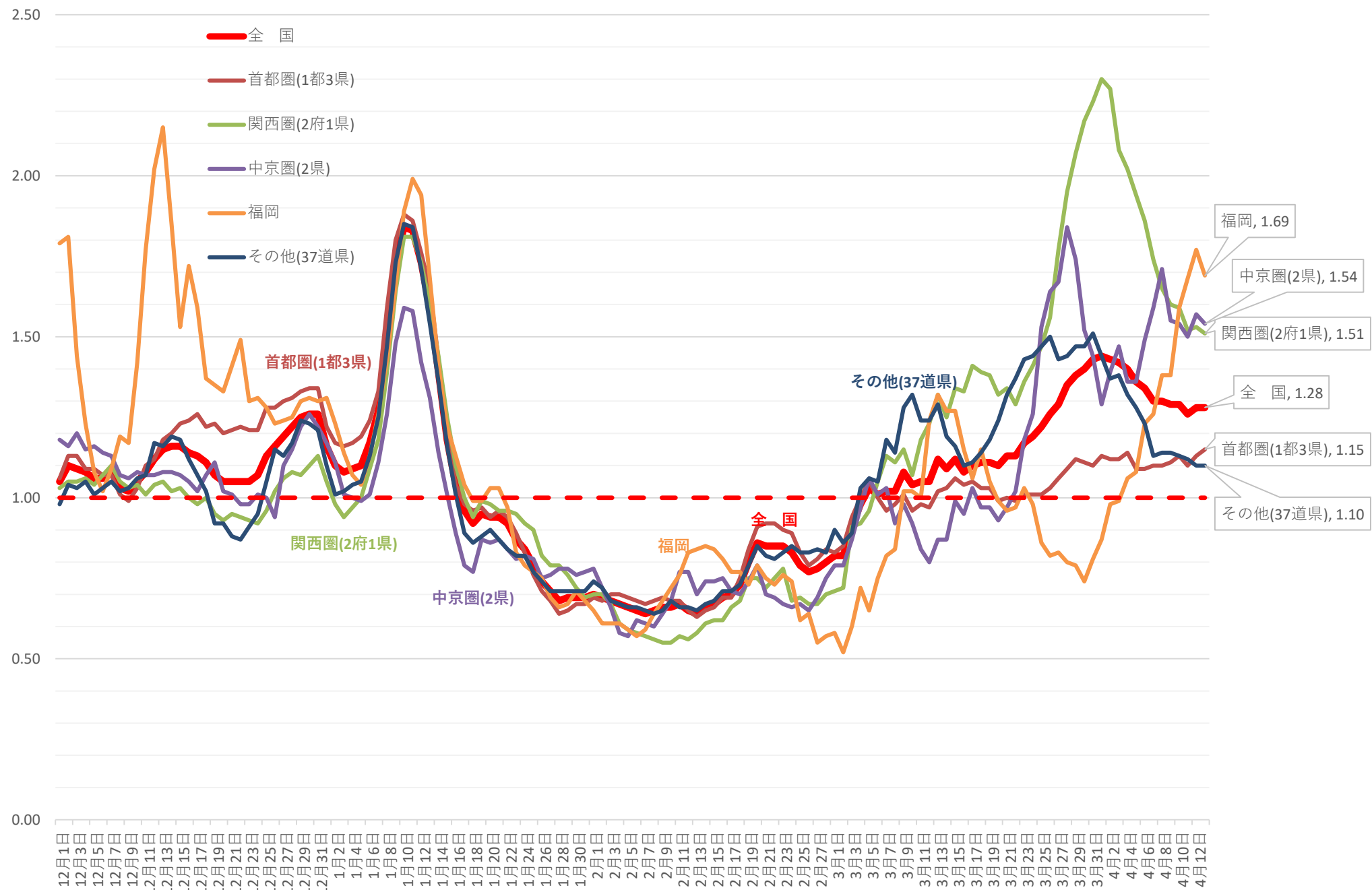
(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

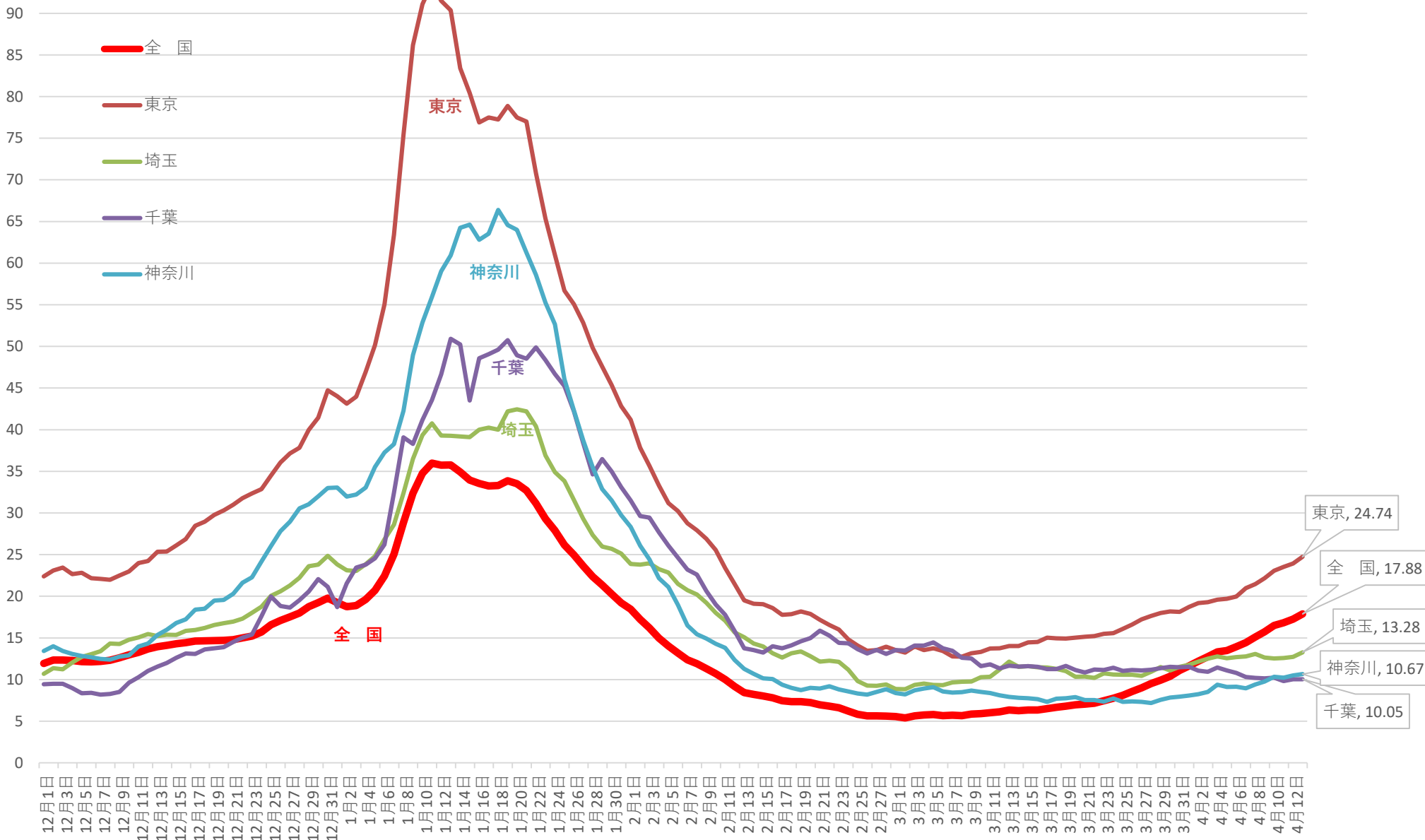


新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [圏域ごと] 2020/12/1 ~ 2021/4/13



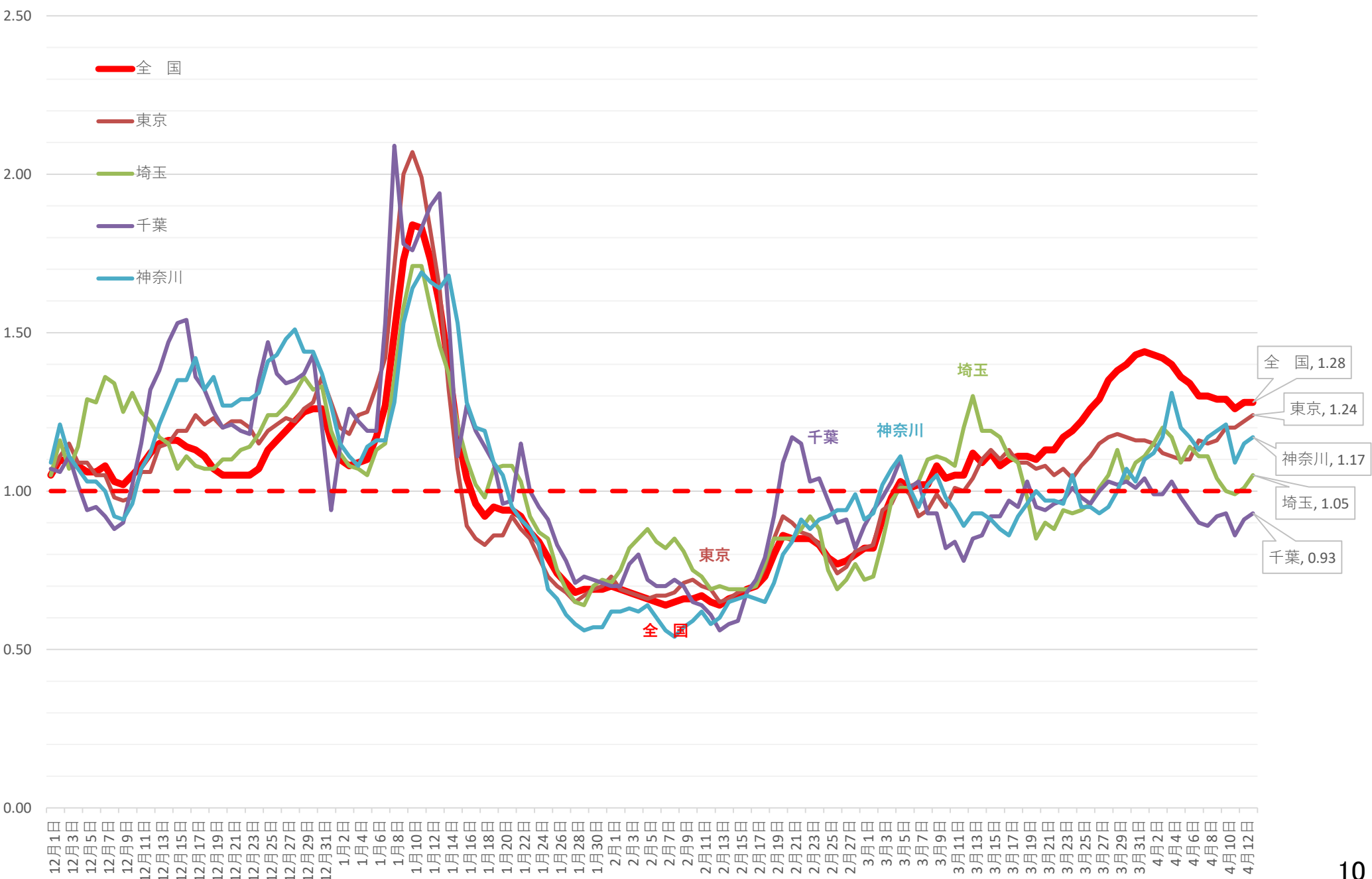
# 新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [首都圏]（対人口10万人） 2020/12/1～2021/4/13

(人)

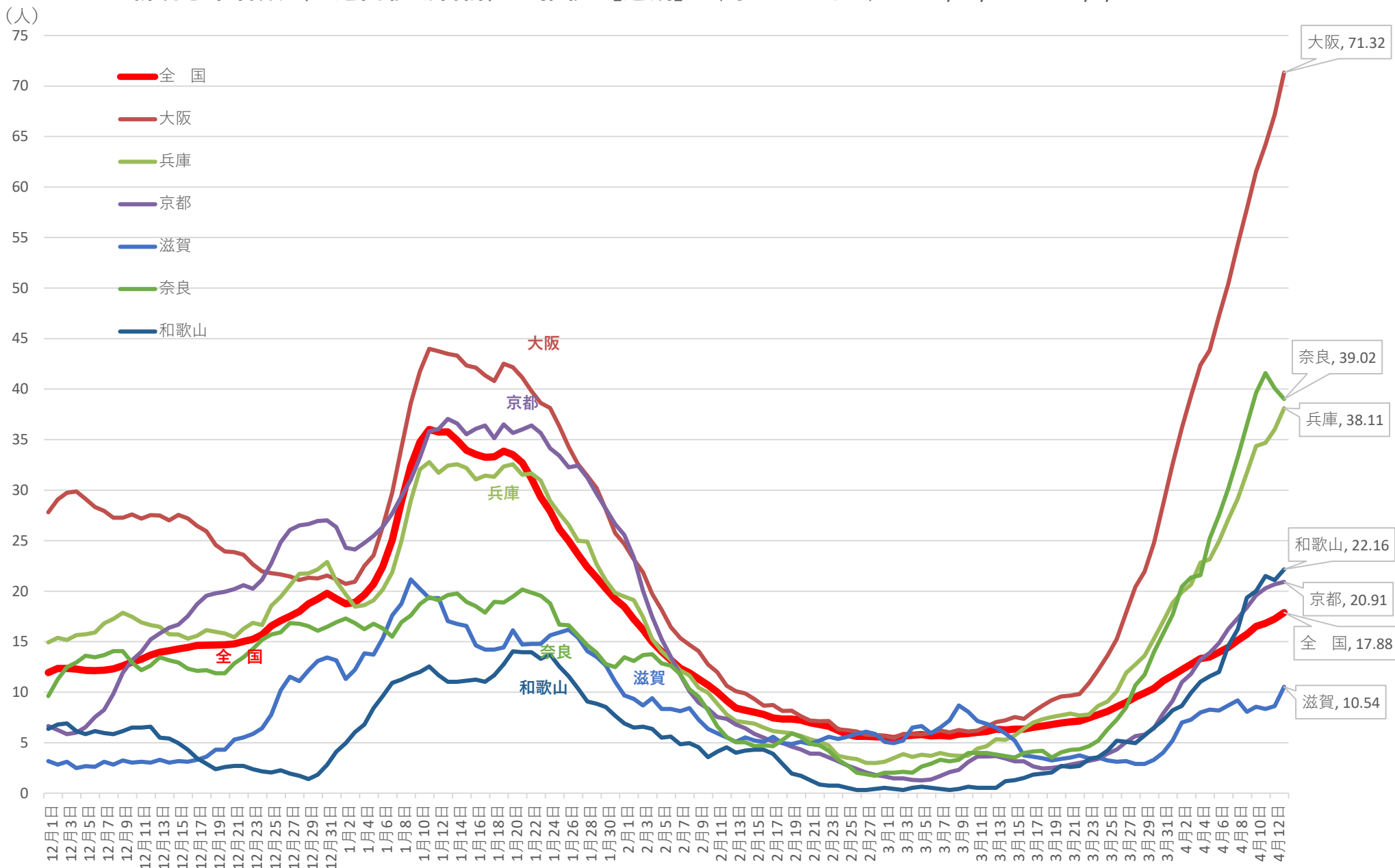


※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [首都圏] 2020/12/1 ~ 2021/4/13

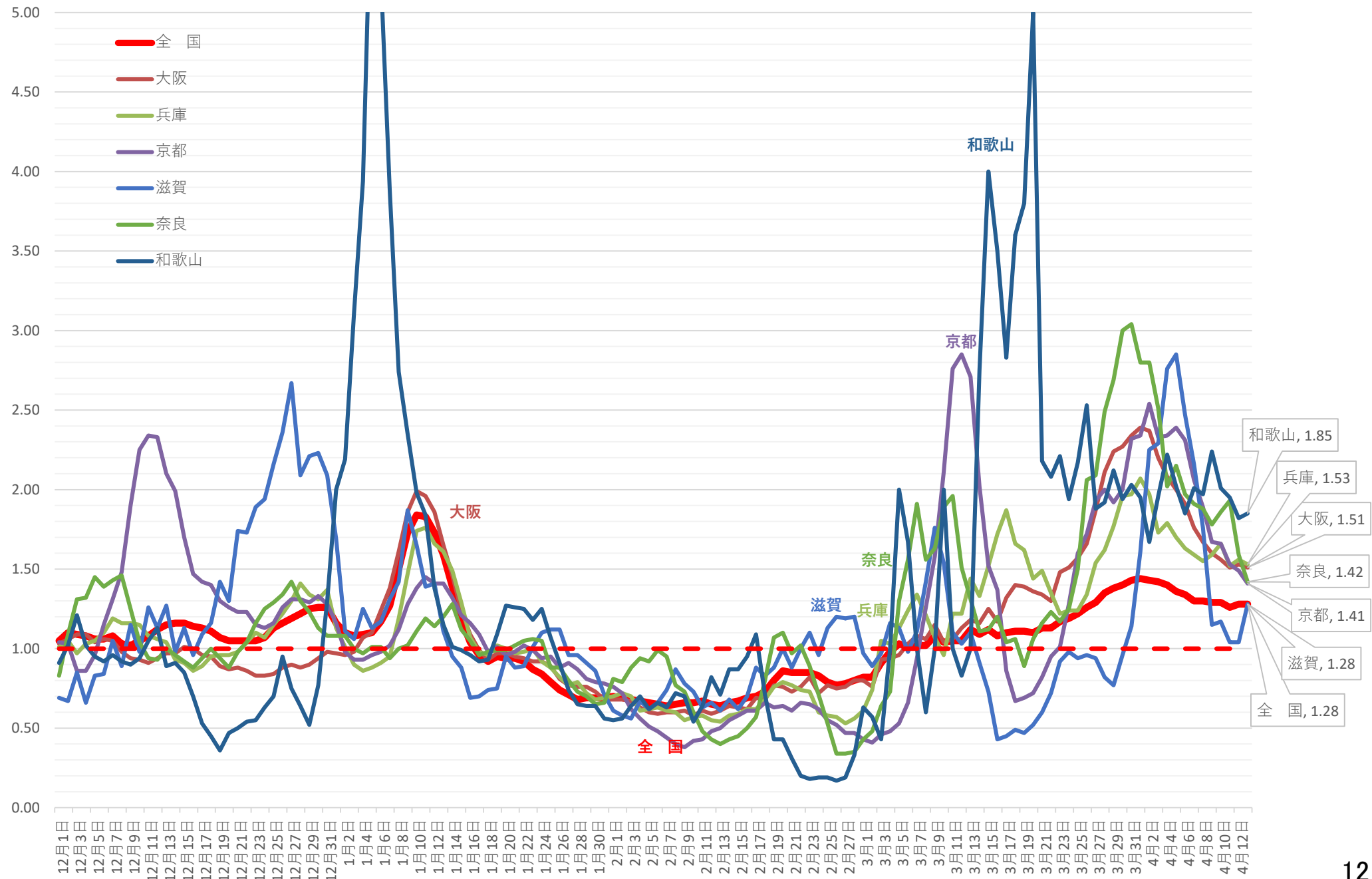


# 新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [近畿]（対人口10万人） 2020/12/1～2021/4/13



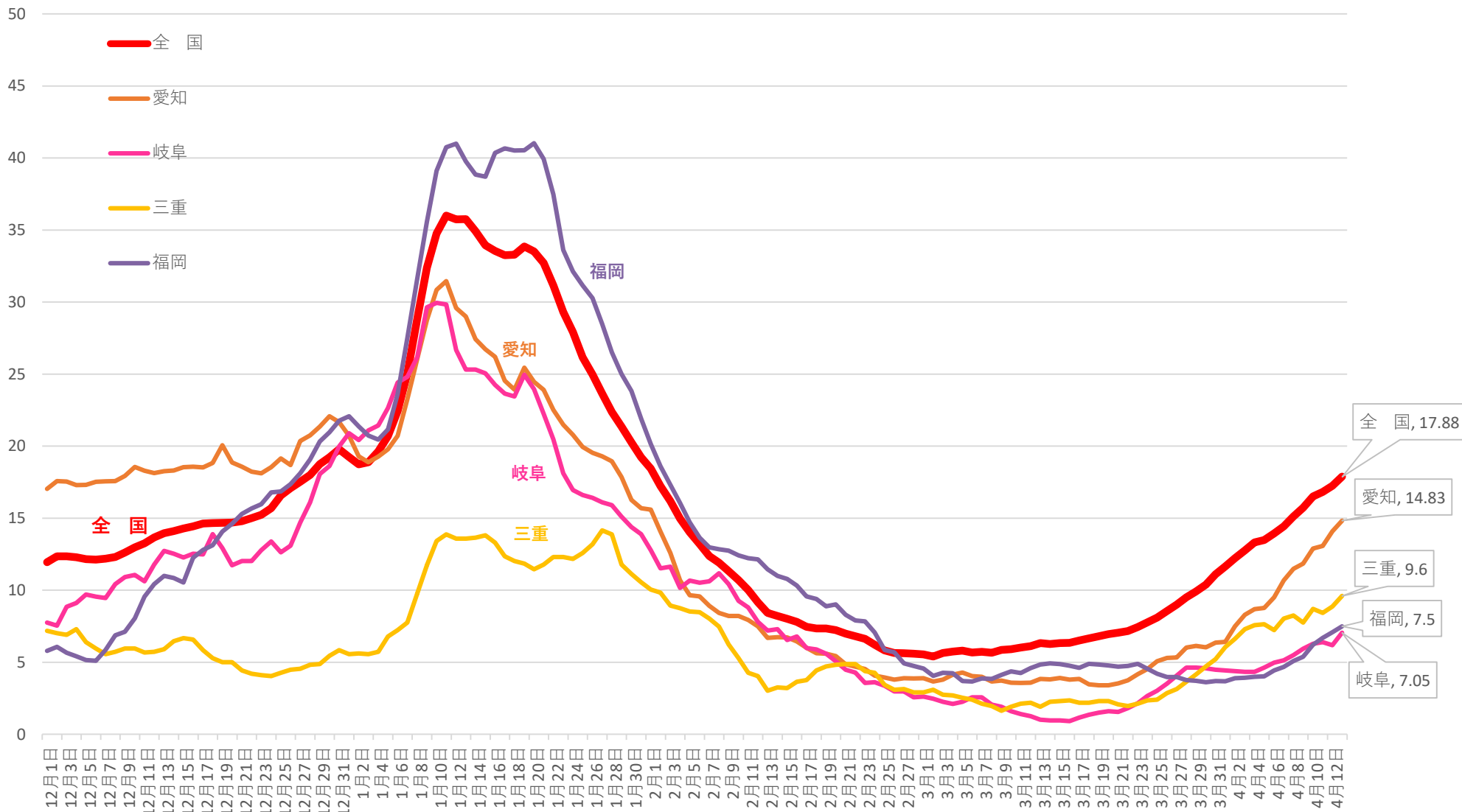
※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [近畿] 2020/12/1 ~ 2021/4/13



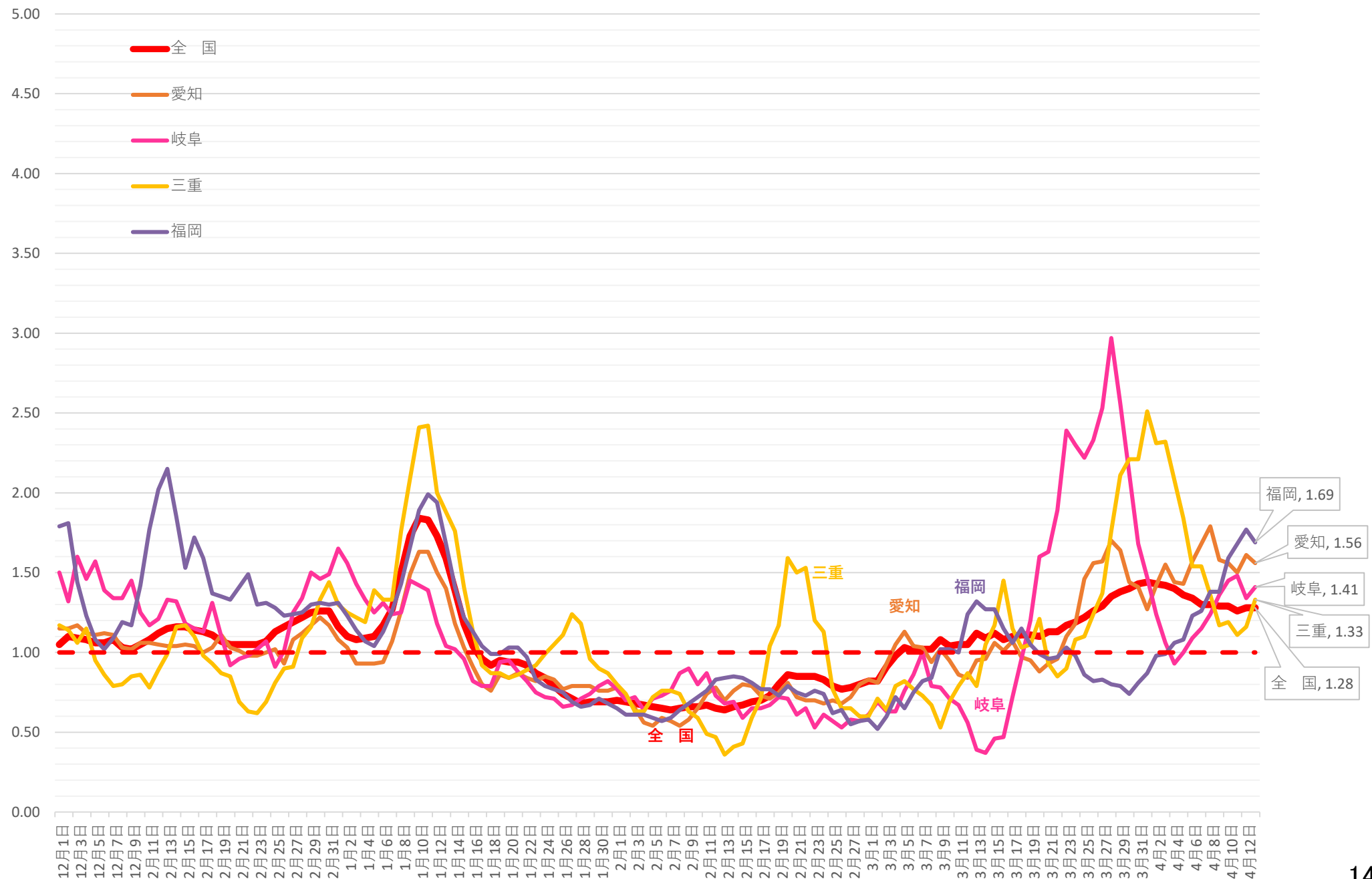
# 新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中京・福岡]（対人口10万人） 2020/12/1 ~ 2021/4/13

(人)



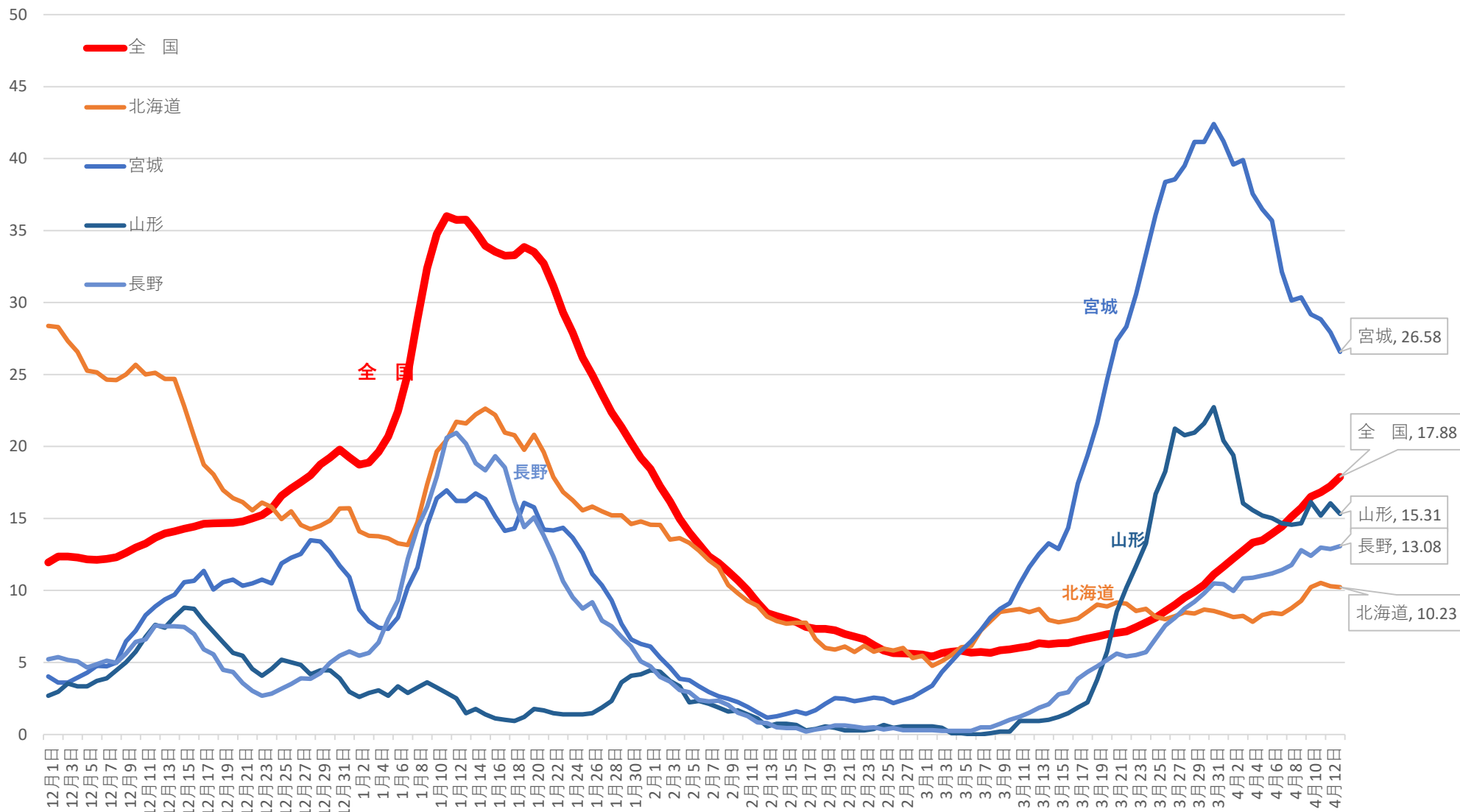
※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中京・福岡] 2020/12/1 ~ 2021/4/13



新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [その他①]（対人口10万人） 2020/12/1～2021/4/13

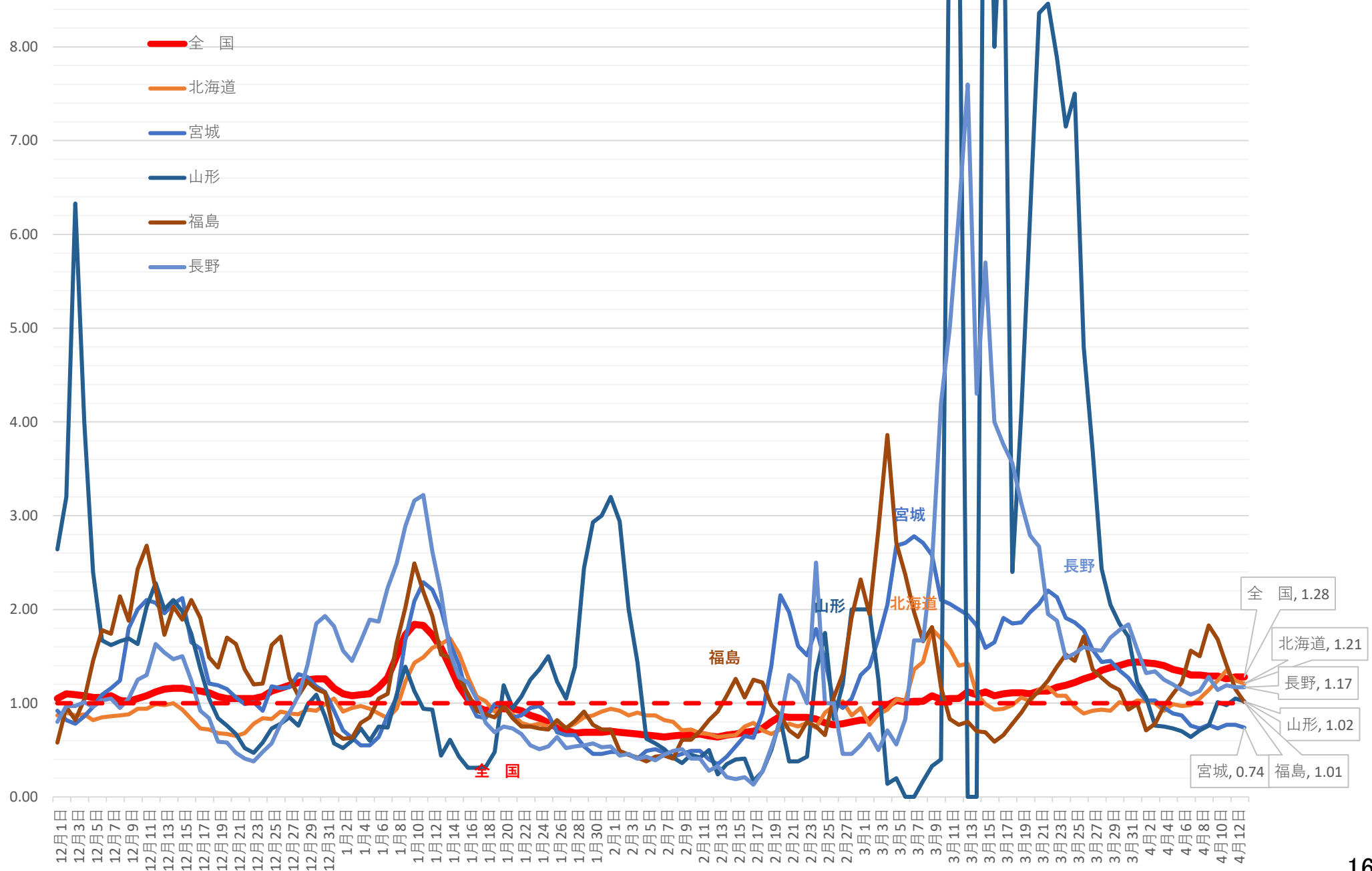
(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

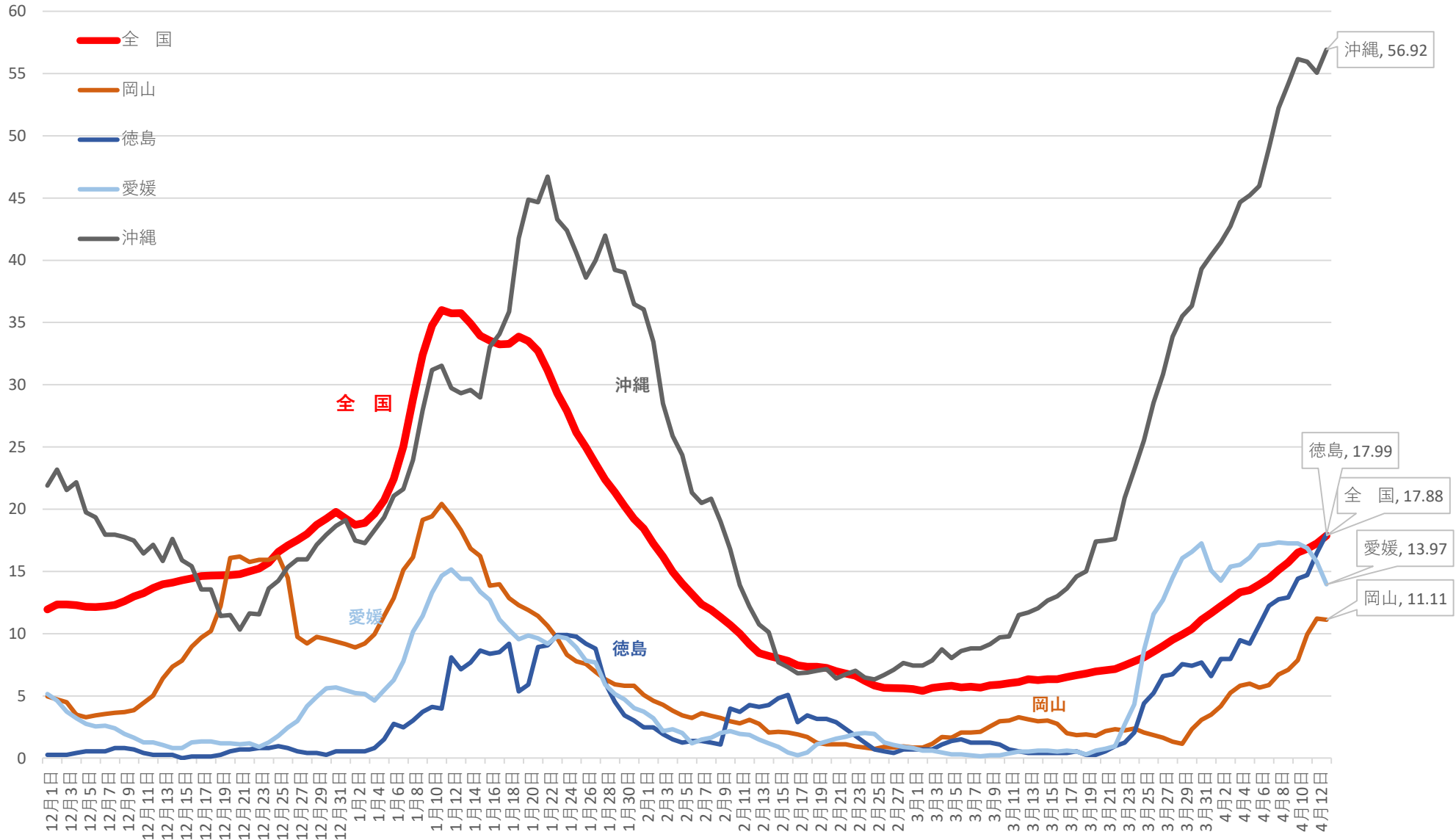


新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [その他①] 2020/12/1 ~ 2021/4/13



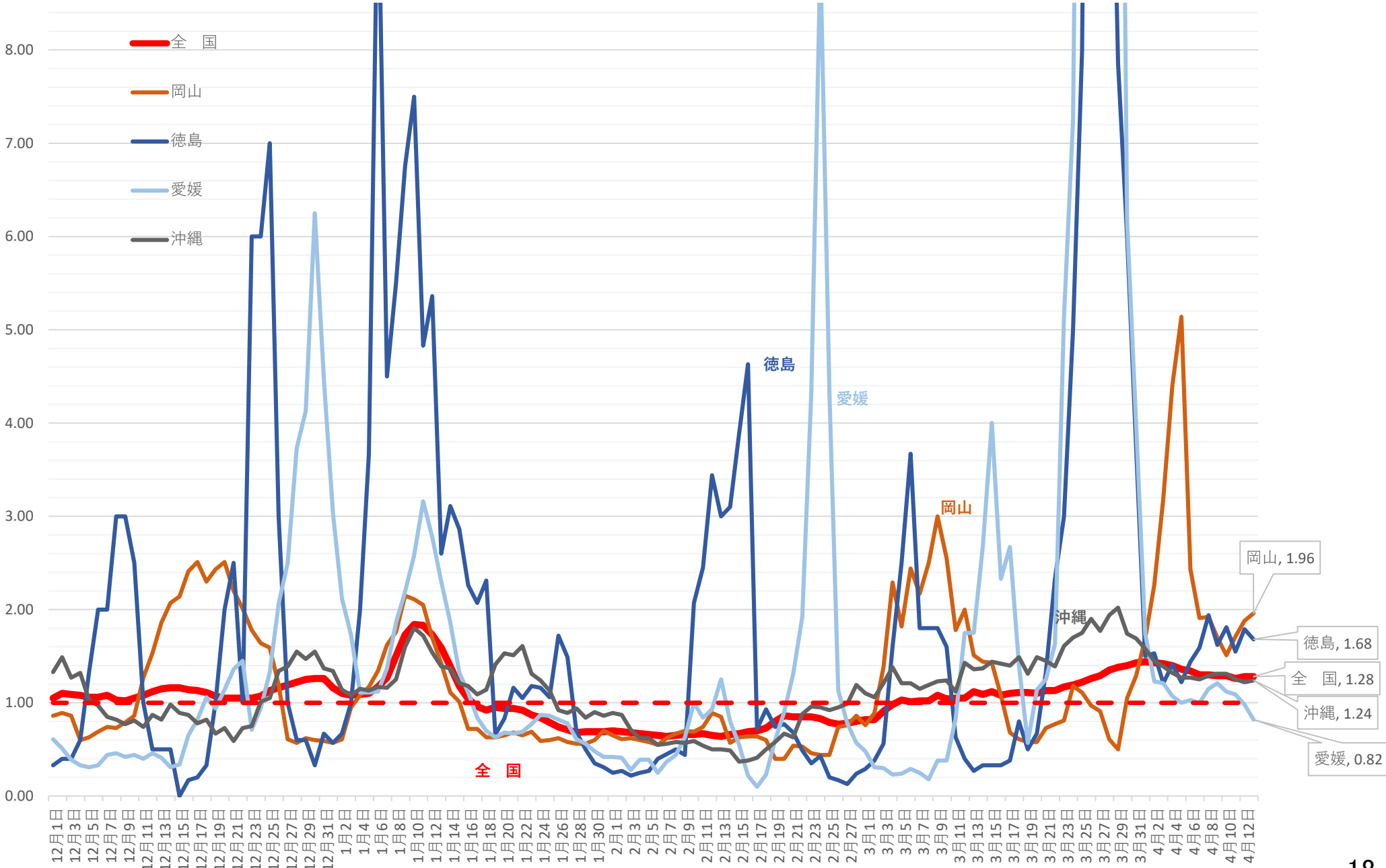
新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [その他②]（対人口10万人） 2020/12/1～2021/4/13

(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

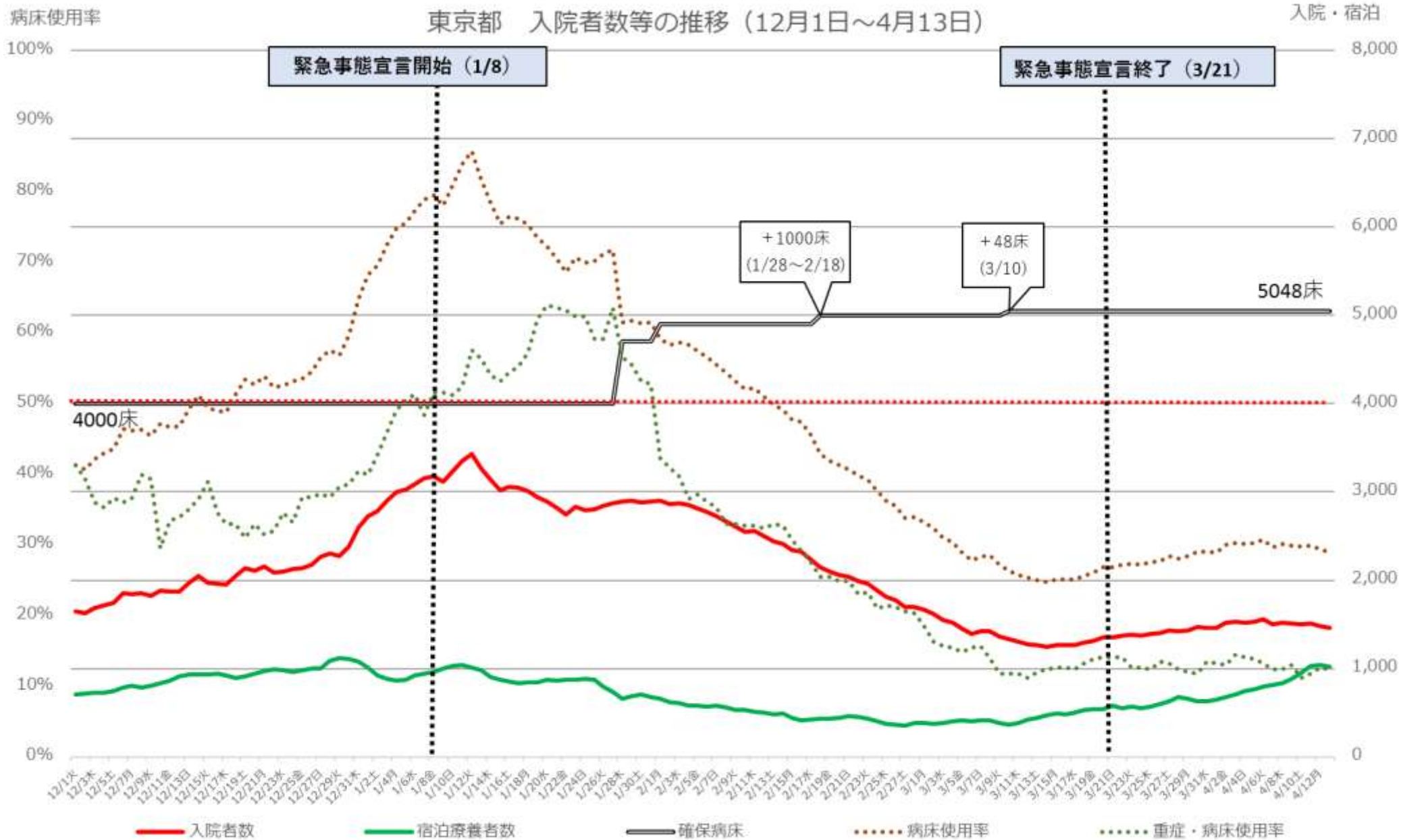
新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [その他②] 2020/12/1 ~ 2021/4/13



# 宮城県 入院者数等の推移 (3月1日~4月13日)



※病床使用率は確保病床ベース



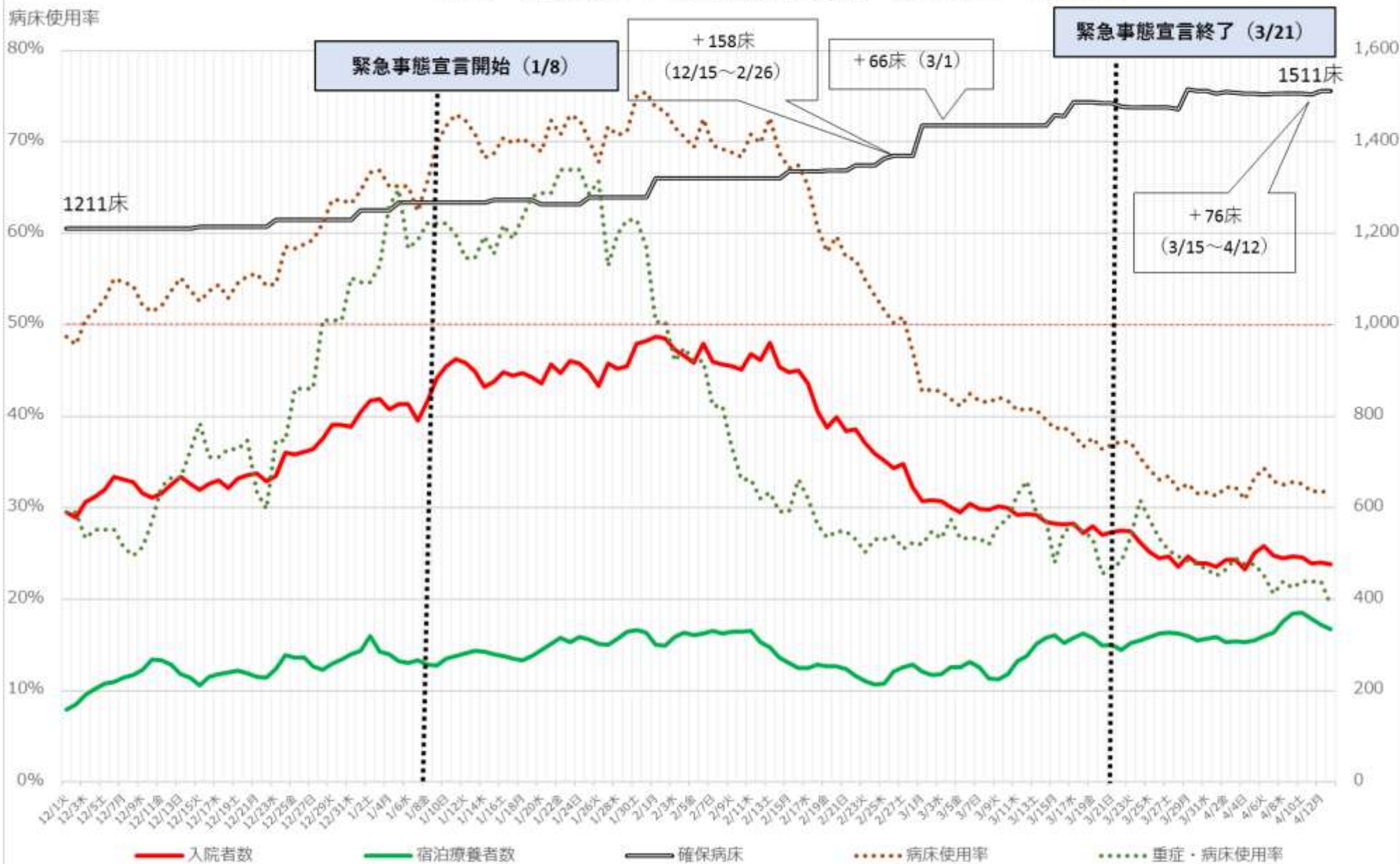
※病床使用率は確保病床ベース（重症者用病床使用率は即応病床ベース）

※重症・病床使用率の分子である重症者数は、東京都独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室（ICU）等で管理が必要な患者は含まれない。



埼玉県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日~4月13日)

入院・宿泊



※病床使用率は確保病床ベース

# 千葉県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日~4月13日)

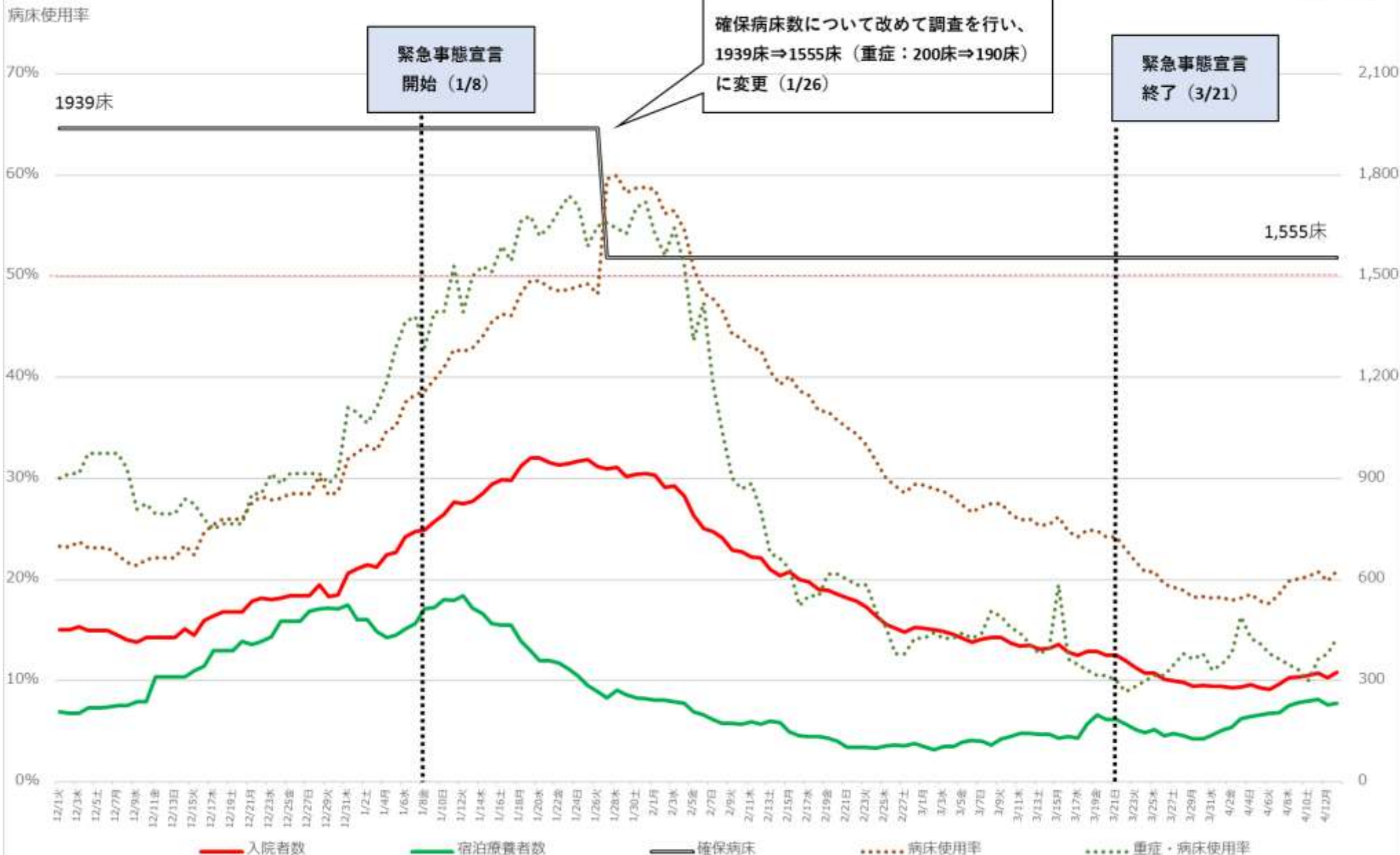
入院・宿泊



※病床使用率は確保病床ベース

# 神奈川県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～4月13日)

入院・宿泊



※病床使用率は確保病床ベース、県は入院者調査中の内訳を公表していない。

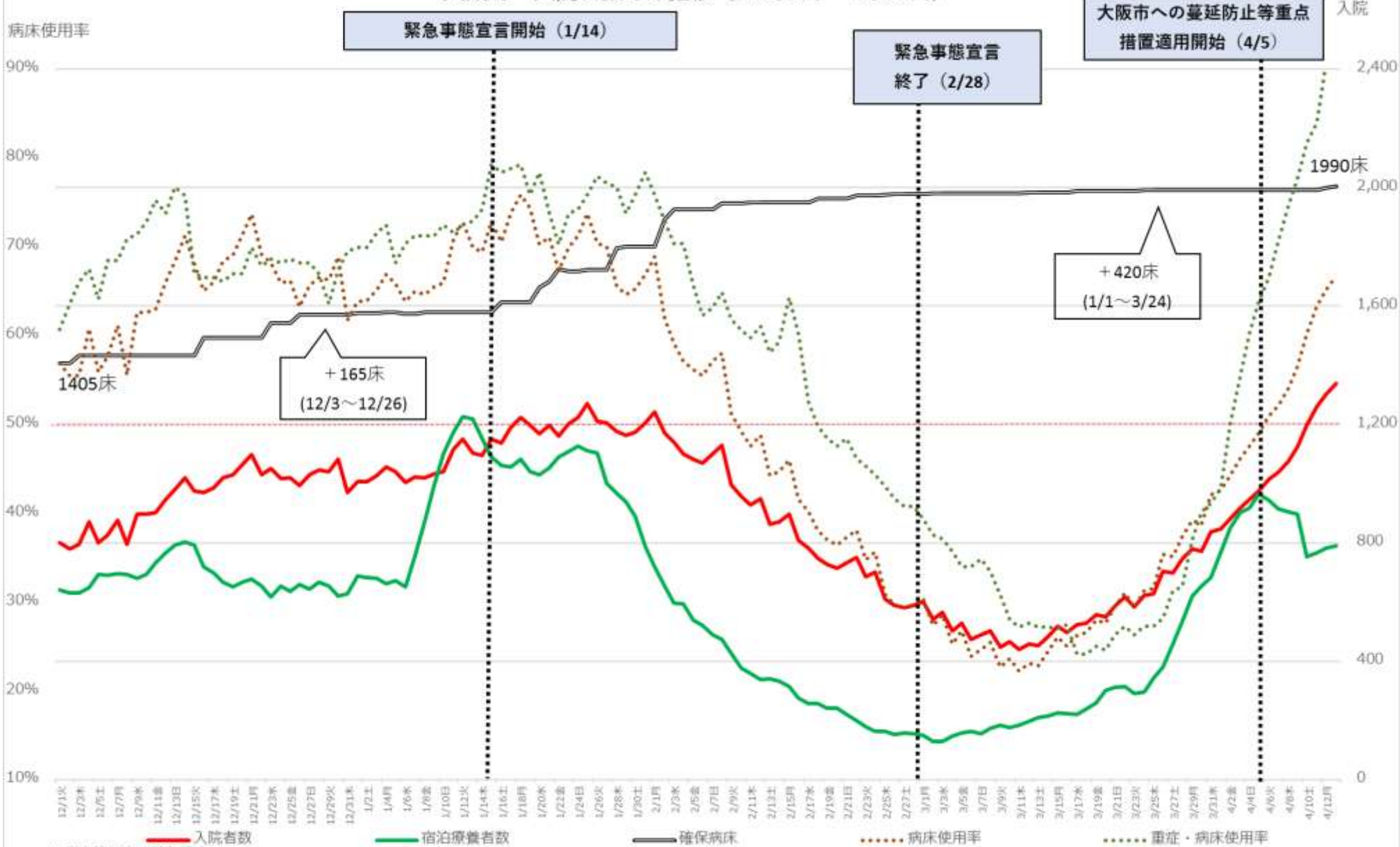


# 京都府 入院者数等の推移 (3月5日~4月12日)



※病床使用率は確保病床ベース  
 ※金曜日と土曜日については検査数などが非公表なため、木曜日と日曜日の数字を実線で結んでいる

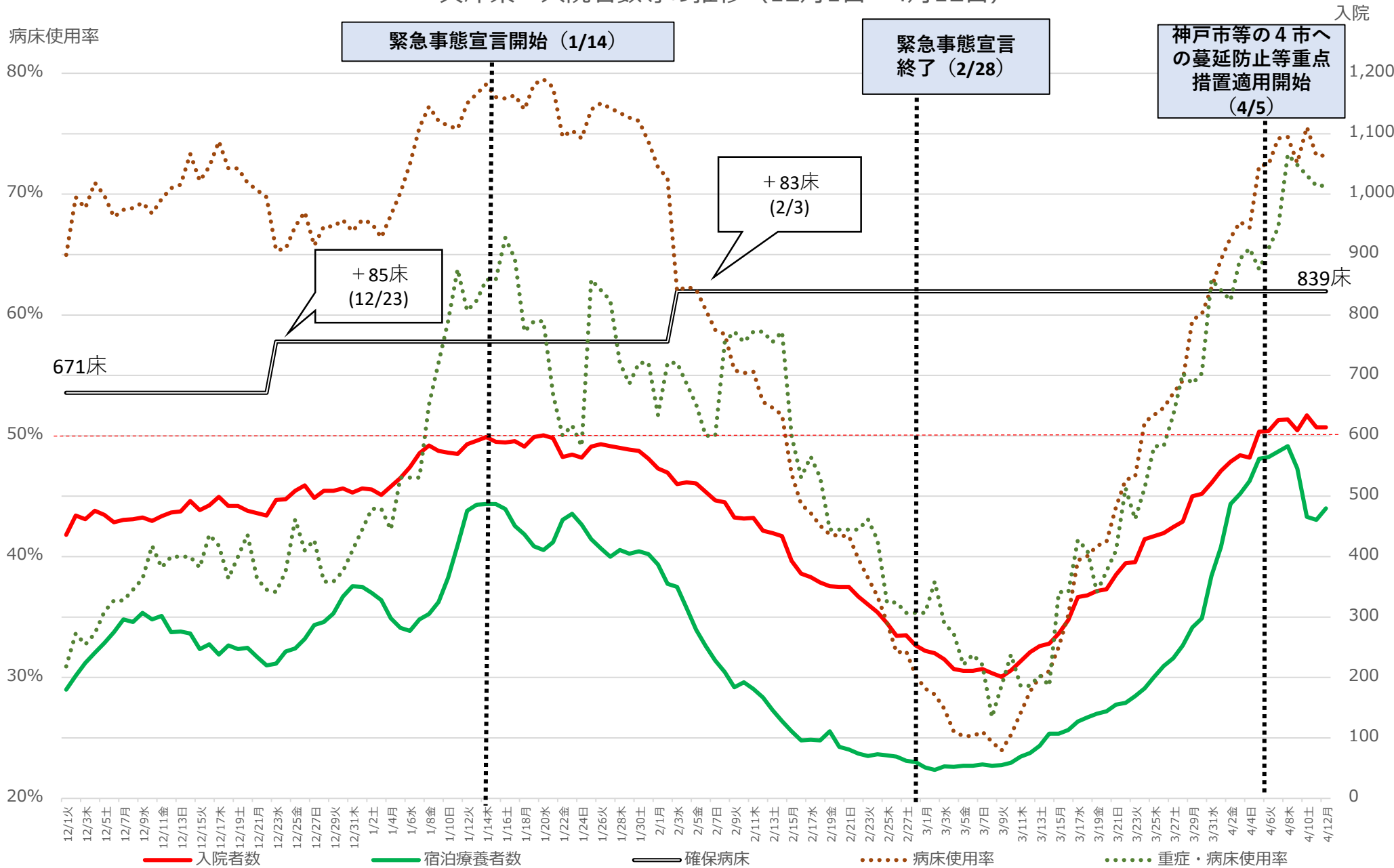
# 大阪府 入院者数等の推移 (12月1日~4月13日)



※病床使用率は確保病床ベース

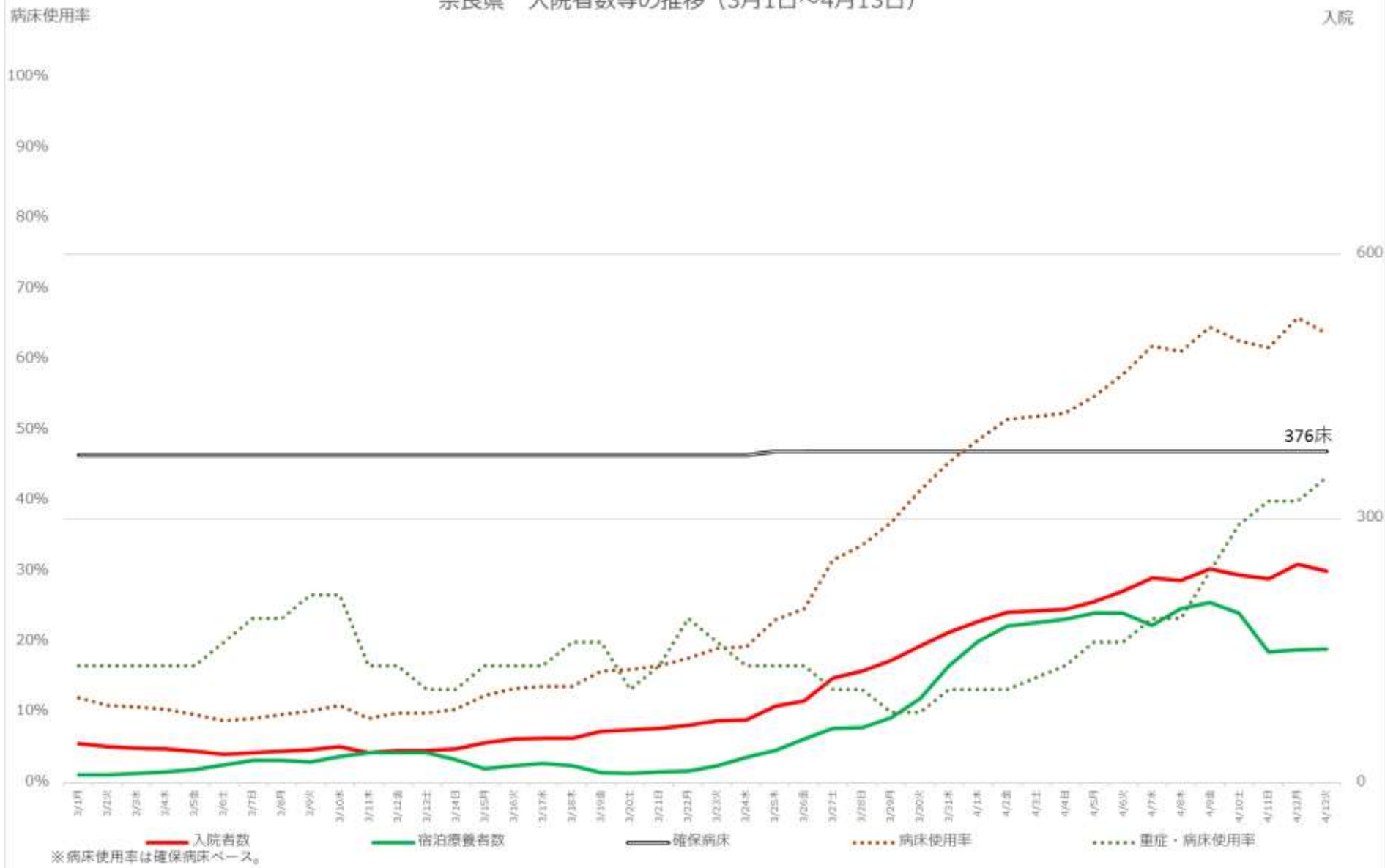
※重症・病床使用率の分子である重症者数は、大阪府独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、ICU等で管理が必要な患者は含まれない。

# 兵庫県 入院者数等の推移 (12月1日~4月12日)



※病床使用率は確保病床ベース

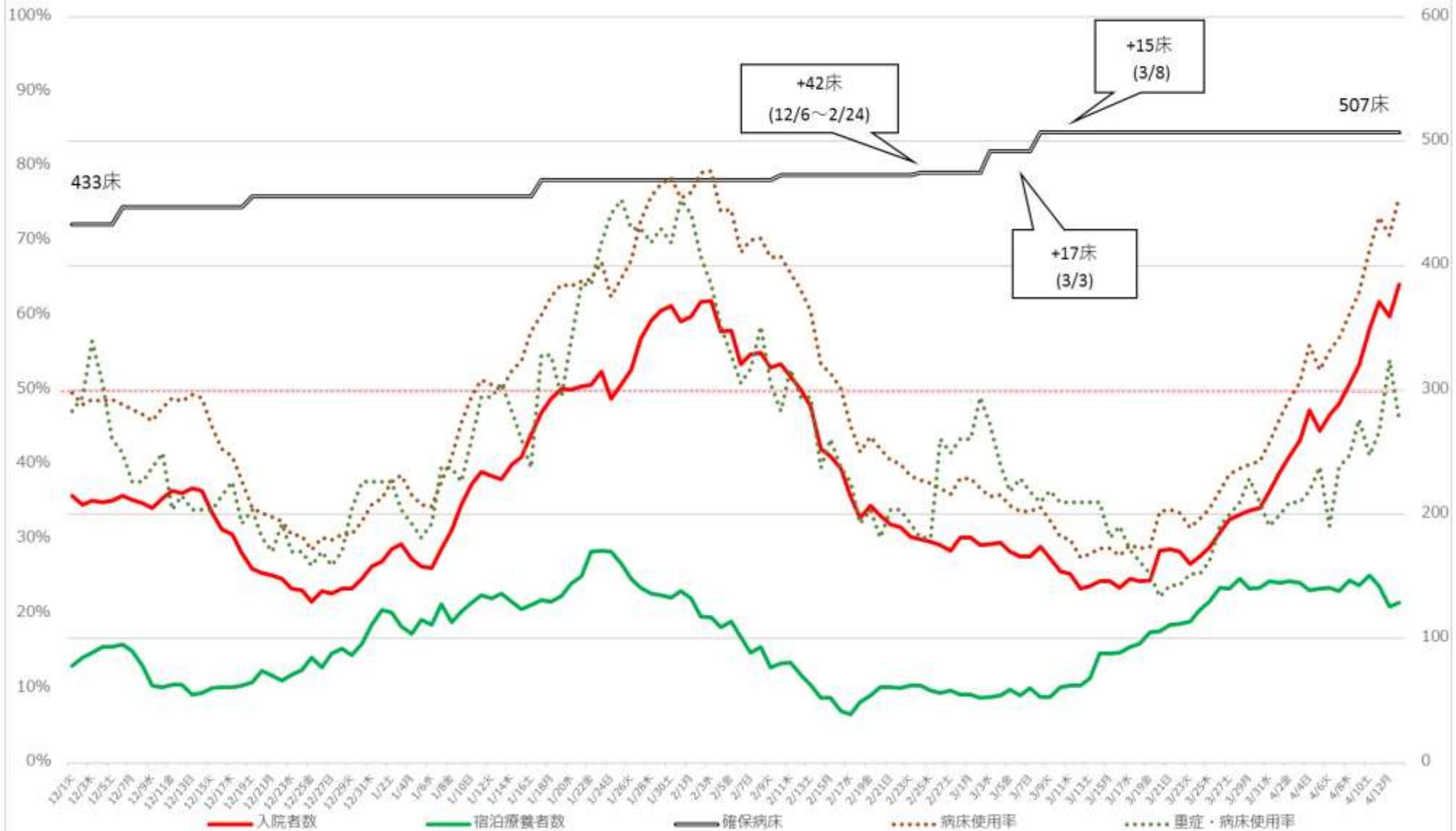
### 奈良県 入院者数等の推移 (3月1日~4月13日)



# 沖縄県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日~4月13日)

入院・宿泊

病床使用率



※病床使用率は確保病床ベース

# 直近の医療提供体制

(※入院患者・重症者の使用率は4月13日時点(福岡の重症者、京都・兵庫の入院患者・重症者は4月12日時点)、宿泊施設の使用率は4月7日時点の数値)

	入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 使用率(※1)		入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 使用率(※1)
宮城	47.3%↑(※2) (213/450) (※3)	23.1%↑(※2) (15/65) (※3)	49.4% (445/900)	京都	42.6%↑ (193/453)	22.1%↑ (19/86)	17.9% (148/826)
埼玉	31.5%↓ (476/1511)	19.4%↓ (30/155)	22.3% (320/1436)	大阪	66.7%↑ (1338/2005)	63.8%↑(※5) (296/464)	39.1% (944/2416)
千葉	25.3%↓ (345/1361)	16.3%↑ (15/92)	21.2% (205/968)	兵庫	73.2%↑ (614/839)	70.7%↑ (82/116)	55.7% (565/1015)
東京	29.0%↓ (1462/5048)	33.4%↓(※4) (343/1024)	30.4% (818/2690)	奈良	63.8%↑ (240/376)	43.3%↑ (13/30)	75.8% (179/236)
神奈川	20.8%↑ (324/1555)	14.2%↑ (27/190)	19.6% (205/1048)	福岡	23.0%↓ (177/770)	5.4%↑ (6/111)	9.2% (128/1387)
愛知	25.0%↑ (304/1215)	5.6%↑ (7/126)	16.7% (217/1300)	沖縄	75.9%↑ (385/507)	46.0%↑ (29/63)	37.0% (153/413)

- ※1 最終フェーズにおける確保病床・確保居室に占める入院又は療養を必要とする者の割合  
 ※2 病床使用率の横の矢印は、4月7日時点の都道府県公表の数値と比較して上昇していれば↑、低下していれば↓を記載  
 ※3 最終フェーズにおける確保想定病床  
 ※4 東京都の重症者数343(4月12日時点)は国基準による集計値。東京都の基準によれば、4月13日時点の重症病床使用率は12.3%(41人/332床)  
 ※5 大阪府の重症者数296は国基準による集計値。大阪府の基準によれば、重症病床使用率は93.8%(213人/227床)。